

デンカ広報誌「The Denka Way」(2023 Autumn号)を発行  
～化学の力で挑戦するサステナブルな未来に向けた取り組み～



デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：今井 俊夫）は、本日、広報誌「The Denka Way」(2023 Autumn号)を発行しましたので、お知らせいたします。本誌は、あらゆるステークホルダーに対して、デンカの認知向上と理解促進を通して企業価値を伝えることを目的とし、デンカグループの方針や目指す方向性、財務・非財務分野の取り組みを紹介する広報誌です。

今号では、経営計画「Mission2030」の事業価値創造でおこなう「サステナビリティの追求」におけるカーボンニュートラル実現を目指すための施策や、非財務 KPI の目標達成に向けた提言をおこなう「サステナビリティ委員会」について特集しています。主な特集・記事内容は、以下の通りです。本誌は、印刷物としての発行のほか、デンカ企業ホームページからどなたでも閲覧可能です。

## 【主な特集・記事内容】

### ◆Special Feature.1 事業価値創造「化学の力で、カーボンニュートラルを実現する」

- ・2050年のカーボンニュートラルを目指して
- ・次の100年もクリーンエネルギーと共に
- ・低炭素アセチレンチェーンの確立を目指して
- ・サステナビリティ推進部長メッセージ

### ◆Special Feature.2. 「サステナビリティ委員会」

- ・サステナビリティ委員会とは？
- ・審議テーマと各部門が描く非財務 KPI の目標達成戦略

### ◆My Vision

- ・新ビジョン×デンカで働く従業員  
「あなたが目指すスペシャリストとは？」

ほか

### 【読みどころ】

- ・経営計画「Mission2030」では、サステナビリティを追求すべく、8年間で850億円の環境投資を計画しています。Special Feature.1では、その最重要課題となっている2050年「カーボンニュートラル実現」の施策をクローズアップ。新潟県糸魚川市に位置する青海工場が保有する、国内製造業の中で電力出力第2位を誇る「流れ込み式」による水力発電所の特長を、イラストで分かりやすく解説しています。また、CO<sub>2</sub>排出に大きく貢献できると期待されている「低炭素アセチレンチェーン」技術導入に挑戦する目的、製法転換による製造プロセスを紹介しています。
- ・Special Feature.2では、経営計画「Mission2030」の柱の一つである非財務KPI目標達成において、各進捗およびリスク・収益機会への対応を審議する「サステナビリティ委員会」を特集。本委員会設置の背景、審議テーマを掲載しています。合わせて、6部門の部長にKPI目標達成に向けた戦略と、意気込みを紹介しています。

### 【閲読・閲覧方法】

- ・冊子  
ご希望の方は、「報道関係者からのお問い合わせ先」にご連絡をください。  
送付させていただきます。
- ・WEB（デンカ企業ホームページ 広報誌「The Denka Way」閲覧ページ）  
<https://www.denka.co.jp/corporate/thedenkaway/>  
※過去の発行号も、上記からご覧いただけます。

デンカはこれからも、「化学の力で世界をよりよくするスペシャリストになる」というパーパスのもと、世界に誇れる化学で、人々の暮らしと社会に貢献し続けます。

以 上

|                          |
|--------------------------|
| <b>【報道関係者からのお問い合わせ先】</b> |
|--------------------------|

|                                  |
|----------------------------------|
| コーポレートコミュニケーション部 電話:03-5290-5511 |
|----------------------------------|